



## 季節感

梅雨入り前のどんよりしたむし暑い日、満開の花が小さな虫たちを集めている…今の時期には夜、蛍が飛ぶ所でもある。…そして来る秋、美味しい実りを届けてくれる。

『クリの花』

平成27年6月1日  
福岡市西区金武日向峠麓  
大塚俊樹

## ★都市公園で自然観察会49★

春日公園で、いろいろな視点で植物や昆虫、野鳥などをゆっくりと観察します。

☆日時 6月21日(日)

集合14時～解散16時

☆場所 春日公園・自然かんさつ館  
〔旧公園管理センター〕

※2014年度の定例総会で、観察会を有料にし、参加費を集めることに決まりました。活動経費の補助などに充てます。

会員200円、一般300円です。協力をお願いします。

【連絡先】 担当：田村 耕作

TEL 092-400-1765〔FAX兼用〕

Email kurabird-.tamura@nifty.com

## ◆2015年度定例総会・自然観察会◆

～生きものの観察を楽しもう～

### ◆自然観察会

日時6月28日(日)10時～12時まで

◇場所 春日公園

※集合場所：春日公園の旧公園管理センター  
(自然かんさつ館)前

◇内容：福岡植物友の会流観察会

◇定員：自然に興味を持った人 20名

◇主催：福岡県自然観察指導員連絡協議会  
(ナイス福岡)

◇連絡先

担当：田村 耕作

TEL：092-400-1765

〔FAX兼用〕

Email：kurabird-.tamura@nifty.com

※申込みの際には必ず電話をお願いします。



## ◆2015年度 定例総会

今年度の福岡県自然観察指導員連絡協議会・定例総会を、下記の日程で開催いたします。会員の皆さん、ご参加をお願いいたします。

◇日時 6月28日(日)

13時30分～15時30分

※午前中は、春日公園内にて自然かんさつ会を予定しています。こちらにも是非ご参加下さい。

◇場所 春日公園・旧公園管理センター 2階 会議室  
【議題】

- ・2014年度の活動報告と決算案について
- ・2015年度の活動計画と予算案について
- ・その他

◇連絡先

担当：田村 耕作

TEL：092-400-1765

〔FAX兼用〕

Email：kurabird-.tamura@nifty.com

※画像はくすのき原稿から入手しました(事務局)



## 日本野鳥の会 福岡支部 主催

※一般参加費：300 円（中学生以下無料）

6/21（日）7/19（日）  
天拝山探鳥会（筑紫野市）  
時 間：9:00～12:00  
集 合：天拝山歴史自然公園  
問合せ：090-7165-5026（重松）

6/28（日）7/26（日）  
久末ダム探鳥会（福岡町）  
時 間：9:00～12:00  
集 合：久末ダム多目的広場横  
駐車場（管理事務所下）  
問合せ：0940-33-7846（高原和幸）

7/5（日）  
今津探鳥会（福岡市西区）  
時 間：9:00～12:00  
集 合：玄洋高校西側道路  
問合せ：092-891-9005（神園道男）

7/11（土）  
大濠公園探鳥会（福岡市中央区）  
時 間：9:00～12:00  
集 合：ボート乗り場前  
092-573-1827（森健児）

7/12（日）  
和白海岸探鳥会（福岡市東区）  
時 間：9:00～12:00  
集 合：JR 和白駅前の公園  
問合せ：092-606-0012（山本廣子）

7/7（火）  
県営春日公園（春日市）  
時 間：10:00～12:00  
集 合：旧公園管理センター前  
問合せ：092-592-3423（小野仁）

## 日本野鳥の会 筑後支部 主催

※一般参加費：100 円（中学生以下無料）

6/14（日）  
高良山（久留米市）  
時 間：9:00～12:00  
集 合：高良社下宮  
問合せ：090-4357-3043（溝田）



三国丘陵の自然を楽しむ会 観察の様子

## 三国丘陵の自然を楽しむ会 主催

<http://mikunikyuryo.blog107.fc2.com/>

7/4（第1土曜日）  
自然観察会（植物・昆虫・野鳥など）  
集 合：九州歴史資料館駐車場  
時 間：9:30～12:30  
問合せ：092-920-3072（松永）  
参加費：無料

福岡県北筑後保健福祉環境事務所との合同観察会になります。会員以外の方は、7月2日まで下記にお申込ください。定員になりしだい締め切りになるとのことです。  
環境課 地域環境係（久留米分庁舎）  
TEL：0942-30-1052 FAX：0942-37-1973

## 久留米の自然を守る会 主催

第421回例会 7/20（月）  
キノコの観察会とキノコカレーの会  
集 合：上津小学校運動場入口  
時 間：9:00～14:30 雨天決行  
定 員：20 名  
参加費：200 円  
持ち物：スプーン、皿、カップ、雨具  
水筒、帽子、筆記用具  
要申込：TEL 0942-51-7064（古賀）  
FAX 0942-51-7065  
問合せ：hashida@kurumenoshizen.net  
（橋田）



羽化できなかったウメエダシヤク 三国・松永



セイヨウヒキヨモギ 三国・松永

## 和白干潟を守る会 主催

6/27（土）  
守る会定例会議  
時 間：10:30～13:00  
集 合：和白干潟を守る会事務所  
問合せ：092-606-0012（山本廣子）

6/27（土）  
クリーン作戦 と自然観察会  
時 間：15:00～17:00  
集 合：海の広場 駐車場なし  
長靴・軍手があると便利  
問合せ：090-1346-0460（田辺スミ子）

## 福岡植物友の会 主催

6/21（日）  
宮地嶽～在自山（福津市）  
参加有料、予約必要  
問合せ：092-575-3131（北野星二）



# ☆報告☆ 春日公園自然かんさつ会 2015年5月17日(第48回)

## ～香り・臭い・くんくん観察会～

2015年05月17日 14時から16時30分まで、曇り

参加者 山本弘子・永松愛子・小野仁・松本麻里・田村耕作



今回の観察会のテーマは、日本自然保護協会の呼びかけに呼応して、香りを中心とした。このテーマを見て、面白そうと感じた。いままでは、香りや臭いは観察会の脇役であったと思う。テーマの中心は、花や実、あるいは動く生きもので、その中での役割だった。

4月の観察会で、香りも意識しながら歩き、春日公園の香りを少しつかんだ。香り観察会本番では、とにかく香り・臭いを探し、出会った香り・臭いをみんなで確認しつつ、その表現方法を意識した。香りの表現、難しい。

- ・ スイカズラ・花・甘い香り、花芯に穴を開けて盗蜜したクマバチの仕業を見た。
- ・ シャリンバイの花・甘い香り
- ・ ネズミモチの花、香り有り、涼しいような香り。
- ・ ヤマモモの実、淡い酸味のような香り
- ・ クローバーの花の香り、公園一帯で感じられた。今まで気づかずにいたことを知った。
- ・ 枯れた枝、かび臭い臭い。
- ・ トベラの花、シュークリームのような香り・野生のバニラ
- ・ ハナゾノツクバネウツギ(アベリア)、微かな香りがあるが、表現しづらい。
- ・ クチナシ、まだ花がないので、香りなし。
- ・ 青桐(アオギリ)の葉、香りなし。
- ・ カイツカイブキ(針葉樹)、針葉樹独特の香り、すーとした香り。
- ・ カメムシ(チャバネアオカメムシ)、臭い有り。



スイカズラ・甘い香り

まとめの時間に、この公園にはない持参した香り、イボタの花・テリハノイバラ・ニラ・キョウチクトウなどの香りや臭いを体感した。

### 【皆さんの感想】

- ・ コケの臭い、予想以上に香らず。
- ・ いろいろな香りの表現、難しい。香りや臭いの表現、集めてみるとおもしろいかも。
- ・ 香りの役目はなんだろう。
- ・ 動物の臭い・フェロモン
- ・ 虫の臭いは、いやな臭いが多い。
- ・ クローバー(シロツメクサ)、むせるような香り



一面 シロツメクサ

(報告：田村 耕作)

\*\*\*\*\*

## ・～・投稿①・～・窓越しの自然観察 ③

五月に入り周辺は一面にスカンポの穂波。今年は特に多いように思います。半ばを過ぎて、ヤマボウシの白に目が引かれる頃は、山々の緑も一様に深みを増して、麦秋を迎えた里地がモザイク模様を纏います。





騒々しかったガビチョウは、ぱったり姿を見せなくなり、代わって鶯などが近くまで来るようになりました。クレオパトラの様な眼の隈取りが不気味で、どうしても好きになれない鳥です。アライグマも出没するように捨てに来るのは、犬、猫ばかりではないらしい、困ったものです。



緑が濃くなって山道で際立つのは、ウツギをはじめ白い花々。ダムを一周して、車窓から様々の爽やかな「白」に出会いました。  
<右二葉、名前を教えてください>

(ダムサイトの住人 2015/5/25 記)

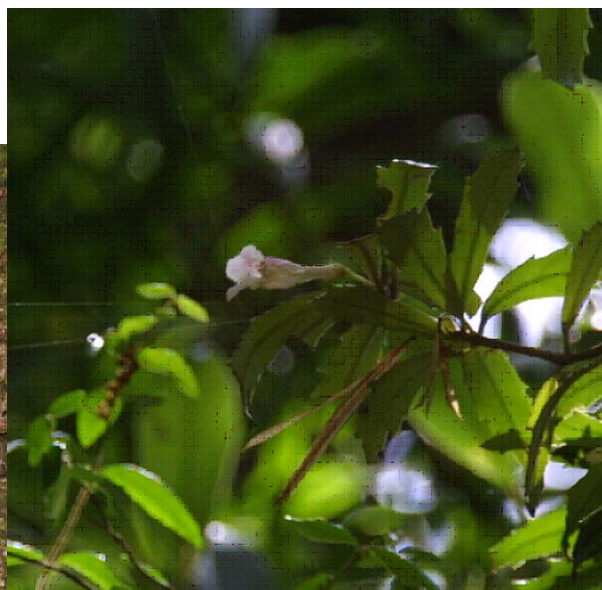


\*\*\*\*\*

## ・～・投稿②・～・

### 2015年06月私のデジカメ日誌より

#### 本のむし



右の写真は、私が初めてこの花に出会ったときのもので2002年8月でした。小さな神社でしたが、 当時はツクバネガシやイチヨウなどの巨木の樹冠に覆われ、昼間でも薄暗い鎮守の森となっていて、旧道からすぐの階段下から見上げつつ登ったものでした。巨木の伐採こそ免れましたが、今はあつけらかんとした空間です。左の写真は現在の保護の状況で、社殿の周囲の幹や枝にこのようにネットを使ってありました。花の咲くころにまた訪れてみたいと思います。(本のむし)





6月3日は雲仙普賢岳の大火砕流が起き大規模災害があった日です。1991年(平成3年)からもう24年が経ったとは思えないほど鮮明な記憶です。今年はまだ旅行中で、この日の午後には、降り続いていた雨がふっと止み、濃霧による通行止めも解けて妙見岳に登ることができました。左が普賢岳平成新山、右が、火砕流とそこから発生した高温の火砕サージが駆け下った水無川方面の斜面です。合掌(本のむし)

\*\*\*\*\*

## ・～・投稿③・～・草木染 思いがけない色ができました！ ～ゼンマイ～

2015年4月11日(土)春日公園「自然かんさつ館」で草木染を行いました。

ヨモギとセイタカアワダチソウを準備して、いつもながらの草木染めを楽しんでいたところ、ふらりと現れたSさん。今“ゼンマイ採り”に行ってきたとのこと。『よかったらそのゼンマイ、少し分けてもらえませんか？』と行事を仕切っていた小野さんがお願いしたところ、一掴みほど持ってきてくださいました。早速煮出してみたところ、きれいな色が出てきましたので染めてみたところ、何ともやさしいピンク色に染まりました。

草木染で、こういう色はなかなかできないので、一同大感激！ この色は、本当に不思議だねー。ちなみに、アルミ媒染したものは黄緑っぽい薄い黄色になりました。

楽しい体験ができたので、報告します。(永松愛子)



↑左はセイタカアワダチソウ、  
右がゼンマイ。  
この色、カラーでないと  
伝わらないなあ・・・。

